

十月二十日（日曜日）

此の日は**一般公開**及び**天文同好會總會**を開く。

午前 9 時—正午 一般人士に構内の縦覽及び天體觀察を許可す。

午後———天文同好會第12回總會

1 時—3 時 記念學術講演會（屋上露臺にて）

會員外の傍聽を許す。

山本教授 「太陽研究の近狀」

百濟助教授 「天體の週期軌道に就て」

3 時—5 時 同好會協議會（圖書室にて）

5 時半—6 時半 記念晚餐會（宿舍にて）

參加希望者は前日までに申込まれたし。

7 時より 天體の觀察、及び屋外夜景觀望。

注意： 天文同好會員は成るべく午前中に天文臺構内を自由縦覽されたし。

以 上

花山道路の標識に因む人の名の數々

（本誌第 519 頁參照）

1. **トレミ** | 西曆第 2 世紀中頃、アレキサンドリアの天文家。大著「アルマゲスト」を書き、千年以上の指針となる。
2. **オイマ** | 同 第十一世紀の、ペルシャ國の詩人兼天文家。
3. **ブルジョ** | 第十六世紀の哲學者。地動説を主張して殺さる。
4. **コペルニク** | 第十六世紀の天文家。地動説を唱へ、天動説を否定す。
5. **ケプラー** | 遊星の楕圓軌道を發見し、三つの法測を主唱す。
6. **ガリレオ** | 望遠鏡を發明し、太陽黑點、木星衛星、月の山、金星の三日月形、銀河の眞相等を發見。地動説を唱へて迫害せらる。
7. **ニウトン** | 第十七八世紀の英國ケンブリヂ大學教授。宇宙の引力論を唱導し、天體の運動理論を解決す。
8. **ハッセル** | 天王星の發見者。二重星や星雲の探求者。